

静岡市 感染症トピックス



今、気になる感染症 「手足口病」が**警報レベル** に達しました。

令和6年6月30日時点（週報26週）の静岡市の様子

市内の発生動向を把握するため、定点医療機関から患者発生数の情報を集め報告しています。26週は**手足口病が警報レベル**になりました。
※グラフは2024年青色、2023年みどり色、2022年灰色です。



手足口病

6月上旬から増加傾向にありましたが、2年ぶりに【警報レベル】の基準値を超えました。前回流行の2022年よりも早い時期からの増加です。今後さらに流行が拡大する可能性がありますので、感染症予防に努めましょう。静岡県は静岡市より1週間早く、警報レベルになっています。



新型コロナウイルス

増加傾向にあります。今後の動向を見守っていくことが大切です。
最新の情報を知りたい方は、毎週金曜日に静岡市ホームページに情報を更新していますので、下記のQRコードからご覧になるか、【静岡市】【週報】のキーワードで検索してご覧ください。



※ 最新の情報はこちらからホームページでご覧ください

手足口病とは？

手足口病は、ウイルスの感染によって起こる感染症です。
感染してから3～5日の潜伏期間を経て、**口の中、手のひら、足の裏や足の甲などに2～3mmの水疱性発しん**が出ます。また発熱がみられる場合は、1～3日間程度続くことがあります**が38℃以下のことがほとんど**であり、高熱が続くことは通常ありません。
手足口病にかかった場合でも、ほとんどの方は、数日のうちに治りますが、まれに髄膜炎や脳炎などの合併症が起こる場合がありますので、**経過観察**を行い、高熱が出る、発熱が続く、嘔吐する、頭痛がする、呼吸が速くて息苦しい、水分が摂れずおしっこが出ない、ぐったりしているなどの症状がみられた場合は、医療機関に連絡し、すぐに受診しましょう

予防について

飛沫感染、接触感染、糞口感染（便の中に排泄されたウイルスが口に入って感染すること）のほか、水疱からも感染することが知られています。また、治った後でも2～4週間程は、便などからウイルスが排泄されるといわれています。

- 一般的な感染対策としては、**接触感染を予防するため、きちんと手洗いをしてください。**
- 特に、おむつを交換する場合には、**おむつをビニール袋に入れ、袋の口をしぼるなど、適切な処理をお願いします。**
- アルコール消毒は効きにくいので、**手についたウイルスを洗い流すことが予防に重要です。**手洗いの方法は、まず、流水での手洗いの後に石けんでもみ洗いし、最後にもう一度流水で手洗いしましょう。
また、タオルを共有することも避けましょう。



手足口病にかかってしまったら

現在、手足口病を治療する抗ウイルス薬はありません。
口の中に水疱ができた場合は、飲食時に痛みを伴い食欲が落ちやすくなります。子どもが飲食を嫌がる場合は、刺激にならないよう柔らかめで薄味の食べ物を選んだり、水分をこまめに補給することで、脱水防止や栄養補給に努めてください。